



志位和夫



はたの君枝



さいとう和子



しいば かずゆき

発行 日本共産党国会議員団

2019年1月 南関東ブロック事務所
横浜市神奈川区西神奈川1-10-16
斎藤ビル2F TEL 045-324-6516

国会活動報告

千葉土建旗びらきで志位委員長あいさつ

志位和夫委員長は1月7日、千葉市内で開催された千葉土建一般労働組合の旗びらきで来賓あいさつしました。志位氏は建設国保を守り発展させること、建設で働く人の労働条件の改善に力を合わせて取り組む決意を述べました。また今年10月からの消費税10%増税についてふれ、「消費税に賛成の立場の人からも、『こんな不景気のなかで上げることに異議あり』との声が広がっています。消費税増税をストップさせるためにがんばる決意です」と力強く訴えました。浅野ふみ子参院選挙区予定候補、さいとう和子前衆院議員、岡田幸子県議が参加しました。



統一地方選・参院選へダッシュ！南関東各地で宣伝



山梨県

はたの君枝衆院議員、しいばかずゆき参院比例予定候補、宮内げん参院山梨選挙区予定候補、さいとう和子前衆院議員は1月1日、甲府市の武田神社前で新春宣伝を行い、初詣客から激励が寄せられました。また、県知事選をたたかう花田仁知事候補も参加し「安倍政権と対決し、くらし・福祉を守る県政実現へ。政治の流れを変えましょう」と、呼びかけました。4月の統一地方選に挑む、ごごし智子県議、すがの幹子県議予定候補、内藤司朗、清水英知両甲府市議も参加しました。

左から、宮内氏、花田氏、しいば氏、はたの議員、さいとう氏、ごごし県議、すがの氏、清水、内藤両市議

千葉県

はたの議員、しいば氏、浅野ふみ子参院千葉選挙区候補、さいとう氏は、千葉県の成田山新勝寺参道で新春宣伝を行いました。参道を埋め尽くす参拝者から注目を集めました。はたの氏は、消費税増税、9条改憲、入管法改定を厳しく批判。「今年こそは安倍政権の政治を終わらせる年に」と呼びかけました。柏崎のり子富里市議、荒川さくら成田市議も参加しました。



左から、浅野氏、しいば氏、さいとう氏、はたの議員、荒川市議、柏崎市議



神奈川県

小池晃書記局長・参院議員、はたの議員らは1月1日、川崎市川崎区の京急線川崎大師駅前で行った宣伝し、初詣客に「市民と野党の共闘で新しい政治をつくろう」と呼びかけました。しいば氏、あさか由香参院神奈川選挙区予定候補、片柳すすむ市議、後藤まさみ市議予定候補が今年の市議選、参院選勝利に向けた決意を表明しました。

左から片柳議員、後藤氏、しいば氏、あさか氏、小池議員、はたの議員

米軍厚木基地内の調整池工事で防衛省ただす



左から、はたの氏、しいば氏、あさか氏、加藤県議、松本、上田両綾瀬市議=1月19日国会

米海軍厚木基地内の2級河川蓼川(たでかわ)の調整池建設をめぐり12月19日、はたの議員は、防衛省担当者に工事の進捗状況などについて聞きました。しいば氏、あさか氏、加藤なを子県議、松本春男、上田博之の両綾瀬市議が出席しました。蓼川下流では大雨による洪水被害が深刻で、流域住民は上流部にある厚木基地の滑走路の雨水をそのまま流さないよう、約20年前から調整池の設置を要望しています。

同省担当者は、40カ所の試掘のうち30カ所からケーブル等が出て、完成時期が20年3月末までになると説明しましたが、原因は明らかにしませんでした。参加者らは、米側にも協力を求め、早期に完成させるよう要望しました。

千葉・習志野演習場 訓練中止を

陸自のパラシュート降下部隊は1月13日、習志野演習場(千葉県船橋市・八千代市)で「降下訓練始め」を行いました。同訓練には2017年から、米軍が参加しました。船橋平和委員会が実施した演習場内での調査に、しいば氏、さいとう氏、丸山慎一千葉県議、中沢学県議予定候補(現船橋市議)らが参加しました。習志野演習場は市街地に隣接しており、通常訓練で場外降着が毎年のように起きています。日本共産党は昨年12月、防衛省に対して、訓練そのもの中止を求めています。



左から、しいば氏、さいとう氏、丸山県議、中沢市議

労働局に、いすゞへの指導求める



右から、はたの議員、しいば氏、あさか氏ら

はたの議員は12月20日、神奈川労働局を訪れ、派遣労働者の雇用について改定派遣法の趣旨に沿って対応するよう、いすゞ自動車に指導・啓発を行うことを要請しました。しいば氏、あさか氏が同席しました。

いすゞ藤沢工場の元労働者は、同社が正社員登用試験を実施すると発表したものの、合格者は十数人であると説明。「直接雇用を希望する労働者はもっと多い。枠を広げるよう指導してほしい」と訴えました。

はたの議員らは、「法改定の趣旨は正社員化の促進であり、直接雇用の促進で、いすゞが良いモデルとなるよう支援してほしい」と述べました。

横浜の簡易宿泊所火災で、はたの氏ら聞き取り調査

1月4日早朝、横浜市中区の簡易宿泊所で男女2人が亡くなる火災が発生、はたの議員、あさか氏、横浜市議団は同日現地を訪れ、火事現場と近隣の宿泊者、横浜市生活自立支援施設・はまかぜの施設長らから、当時の様子などを聞きました。この宿泊所は、高齢者や障害者が多く利用しており、死亡した2人は車いすの使用者でした。

はまかぜの施設長は、火事現場の宿泊所は体が不自由な人を優先して受け入れており普段は介護事業者が出入りして生活を支援していると述べました。宇佐美さやか、白井まさ子、みわ智恵美の各市議が参加しました。



左から、みわ、はたの、あさか、宇佐美、白井、の各氏